



令和5年度
学校だより

Our Team 山川中



7日 第25号

文責 松本和基

10月30日（月） 人権コンサート

高知県からシンガーソングライターの堀内佳さんがおよそ30年ぶりに来校してくださりました。堀内さんは、ご自身の人生を語るとともに、澄み切った歌声を届けてくださいました。「簡単に無理と言って諦めないでほしい」という願いをしっかりと受け止めてほしいと思います。



人権コンサート

演題

「いま・しあわせに
生きるために！」

講師

シンガーソングライター
堀内 佳さん

今回の人権コンサートを聴いて、堀内さんのお母さんの話から、命の大切さをいうのを改めて知りました。どんなに自分に不自由な条件があったとしても、決して諦めずに人間として生きていく姿はとても素晴らしいと思いました。また、曲の中に、僕たちに勇気を与えてくれるような歌詞が沢山あり、特に、「ありのままでいい」という歌詞が印象に残っています。そして、普段、僕が好きな歌手の曲の中に「なんとかなる」と意味する歌詞があるけど、堀内さんは『なんとかなるんじゃない！なんとかなるんだ』とおっしゃっており、それも大事だと思いました。最後に、このコンサートを聴いて、これからも命の大切さ・前向きに生きる、そういったことを肝に銘じて生活していきたいです。

11月3日から5日までの3連休、季節外れの暑さの中、県新人大会等が開催されました。

サッカーでは山川・阿波中合同チーム、吉野川SCともに2回戦、3回戦を勝ち上がりました。

卓球部は、全日本選手権大会に西尾君が出場しました。京都府第1位の選手と対戦し惜しくも敗れましたが、大変いい経験をしたようでした。

ソフトテニス部は、北部Bブロック個人代表で、男子が山口君・河野君ペア、女子が福岡さん・石田さんペアと武田さん・黒田さんペアが出場しました。山口君・河野君ペアと福岡さん・石田さんペアがベスト16に入賞しました。

女子バスケットボールは、阿南一中・羽ノ浦中合同チームに敗れはしましたが、最後の最後まで諦めずに走り続けました。選手のみなさんお疲れさまでした。

11月9日（木）の参観授業（人権学習）の授業内容です。

1年生	ユニバーサルデザイン
2年生	人の値打ち
3年生	就職差別について



ゴジラ-1.0を観てきました。何の情報も無しに観に行ったら、まず驚いたのが朝ドラ「らんまん」の主人公夫婦がそのまま主演をしていたことでした。個人的な感想ですが、シンゴジラより面白かったです。特に印象に残ったのは、戦争に行っていないことを引け目に感じている少年役の山田裕貴さんに、佐々木蔵之介さんが「戦争に行かないことは幸せなことなんだ」という台詞です。ウクライナやイスラエルでは沢山の人が現在進行形で亡くなっています。戦争がない世界がどんなに幸せなことなのか、ゴジラを観て改めて感じさせられました。この金曜日には1年生が、被爆アオギリ11世の植樹を行います。この機会に平和の尊さを改めて考えてみましょう。